

◎ご先祖への成長報告を兼ねてぜひお墓参りを

◎13歳まで無事に育った感謝と成長への願いをこめて

この度は誠におめでとうございます。

この冊子は、記念日の意味合いや所作を知つていただくこと、記念日をより一層、有意義に過ごしていただくために生まれました。衣裳を貸すだけではなく、

皆様の記念日の想いでをデザインできたのなら幸いです。良き一日となることを願つております。

カネマタ衣裳店 スタッフ一同

## KANEMATA

— つなぐ想いで —

〒475-0855 愛知県半田市中町1-74

TEL 0569-21-1085

AM9:00～PM6:00[定休日:水曜]

(祝日の場合は営業)



ネットレンタル  
十三詣り

# 想ひで惟い（おもいでおもい） 十三参り

～記念日の想いでをデザインする着物レンタル～

## KANEMATA ANNIVERSARY STYLEBOOK



13歳になる男の子と女の子が福德と智恵を授かるために虚空蔵菩薩を祀つてある寺社に参拝する行事を言います。「知恵もうで」「知恵もらい」とも言われています。13歳は半元服であり大人の仲間入りをする年齢でもあります。初めての厄年が13歳であり厄払いの意味もあります。数え年の13歳という場合、生まれてから12年目になります。初めて干支がめぐつてきて年女・年男となる年もあります。大人になる一步手前であり、これから大人へと成長するにあたつてしまふとした知性をもつてほしいと言う願いが込められています。

### 十三参りの楽しみ方

一般的に数え歳で行うので、12歳の小学校6年生の子が多いです。成長が著しく、子供から大人へとなる変化の時期です。子供として感じる最後の時期かもしれません。そんな時期だからこそ、是非とも十三参りに出かけて、着物姿を楽しみ、お参りに出かけてみましょう。そして、みんなで食事をしながら、将来の夢について話すなど、素敵な時間を過ごしてみましょう。



袴は大学の卒業式で着る方が多いですが、小学校の卒業式などでも着られる方が増えて来ています。小学生向けの柄やサイズの着物や袴なども豊富で子供らしい可愛さを楽しむことができます。

大学の卒業式では、成人式で着た振袖を活用したり、あえて雰囲気の違った着物を選び、着物を着る機会を楽しみながら卒業式を迎える方がいます。是非とも、卒業式という日にしか着る機会のない袴姿を楽しんでみてください。

### 着物・袴を着る方へ

## CEREMONY STYLE & MANNERS



### 小紋などの着物を着る方へ

袖は短く歩きやすいです。小紋などの着物は普段着より華やかでかわいらしい柄が多いです。現在は十三参り用につくられた小紋などの着物もあり、サイズや絵柄など13歳向けに作られているので、コーディネートがしやすいです。



### 振袖を着る方へ

やはり一番華やかなのは振袖です。十三歳は身長によっては袖が長すぎたりするので、肩上げと同時に袖を縫ってあげたりする人もいます。しかし、せっかくの袖の柄が見えにくくなってしまうので、背が高い方は小紋や袴にしてもいいかもしれません。袖が地面に付かず、袴が長いだけであれば、肩上げをして華やかにおしゃれを楽しんでいくのもいいですね。



小紋  
or  
付下げ

### ○親の服装は？

子供が主役なので子供が振袖をきいているなら親は「付下げ」や「小紋」など子供の着物よりも格の低い着物で行きます。

### 十三参りには何を着たら…

昔は十三参りの日を境にして子ども用の四つ身仕立ての着物から大人の本裁ちの長い袖の着物を肩上げして着ました。そして十三参りが終わると肩上げを外します。昔からの風習に従う場合、男の子は紋付袴の正装、女の子は肩揚げをした中振袖を着てお参りします。現在はレンタルする方が多いようです。洋服でお参りしても差し支えなく新しい中学校の制服を着てお参りする方もいます。

#### 【男の子】

羽織袴を着ます。行事ごとで昔から使われている正装です。黒が一般的ですが、紺や青などシックなカラーなら正装としてもぴったりです。

#### 【女の子】

本裁ちの振袖や中振袖、二尺袖小紋などが一般的です。肩あげをして着ます。十三参りの正装として袴もOKです。赤や白、ピンクなどあでやかな着物が好まれます。

